

神奈川県動物愛護センターネーミングライツパートナーに係る 優先交渉者の選定について

1 対象施設

神奈川県動物愛護センター
平塚市土屋401

※条例上の施設の名称『神奈川県動物保護センター』については、『神奈川県動物愛護センター』に変更します。

2 応募状況

3者

3 選定方法

(1) 選定委員会の設置

優先交渉者を選定するため、外部委員（弁護士、公認会計士など）と施設所管部局職員等により構成する選定委員会を設置。

(2) 優先交渉者の選定

選定委員会の意見を聴取した上で、申込書及び添付書類に基づき、提案価格、愛称、社会貢献の実績等を総合的に審査し、優先交渉者を選定。

(3) 選定経過

平成30年11月20日 選定委員会（第1回）開催

平成30年12月25日 応募書類受付

）

平成31年1月31日

平成31年2月8日 選定委員会（第2回）開催

平成31年2月15日 選定委員会（第3回）開催

4 選定委員会

(◎は会長、○は副会長)

委員名	役職等
◎安井 由美子	神奈川県総務局財産経営部長
○岩田 恭子	弁護士
部屋 健太郎	日本公認会計士協会神奈川県会 業務委員会委員
森川 勝巳	神奈川県中小企業団体中央会 事務局次長
二見 稔	一般社団法人神奈川県経営者協会 事務局長
梶木 富美恵	神奈川県健康医療局生活衛生部長

5 評価結果

(1) ふれあいホール

優先交渉者 アニコム損害保険株式会社

命名権料 年額50万円（税抜き）

愛称 アニコムふれあいルーム

評 価 基 準		評価点
評価項目	評価の視点	
提案価格 (50点)	・他の提案者と比較した場合の命名権料の高さの度合い	50.00
提案された愛称 (25点)	・諸室のイメージに合うか ・県民の方々にとって親しみやすいものか	17.66
提案者 (25点)	・社会貢献に理解があり、適確な取組実績があるか (特に動物愛護に関するものは加点) ・今後の社会貢献の取組が期待できるか (特に動物愛護に関するものは加点) ・諸室のコンセプトと企業等の事業内容との関連性 ・経営の健全性等が高いか	19.16
合 計		86.82

主な意見

- 社名の「アニコム」の由来が「生命＋コミュニケーション」であり、動物とのふれあいという点で親和性が高い。
- 事業内容のペット保険は、動物愛護に資する事業であり、ふれあいホールの用途に即している。

(2) WANルーム（犬）

優先交渉者 学校法人湘央学園

命名権料 年額50万円（税抜き）

愛称 湘央学園WANルーム

評 価 基 準		評価点
評価項目	評価の視点	
提案価格 (50点)	・他の提案者と比較した場合の命名権料の高さの度合い	50.00
提案された愛称 (25点)	・諸室のイメージに合うか ・県民の方々にとって親しみやすいものか	15.33
提案者 (25点)	・社会貢献に理解があり、適確な取組実績があるか (特に動物愛護に関するものは加点) ・今後の社会貢献の取組が期待できるか (特に動物愛護に関するものは加点) ・諸室のコンセプトと企業等の事業内容との関連性 ・経営の健全性等が高いか	20.49
合 計		85.82

主な意見

- 医療分野に関わる教育事業として動物看護師の育成など行っており、WANルームの用途に合致している。
- 地域活動を通じた社会貢献や動物愛護に関する活動実績は申し分ない。

(3) NYANルーム (猫)

優先交渉者 株式会社ハチたま

命名権料 年額50万円 (税抜き)

愛称 toletta NYANルーム

評 価 基 準		評価点
評価項目	評価の視点	
提案価格 (50点)	・他の提案者と比較した場合の命名権料の高さの度合い	50.00
提案された愛称 (25点)	・諸室のイメージに合うか ・県民の方々にとって親しみやすいものか	16.33
提案者 (25点)	・社会貢献に理解があり、適確な取組実績があるか (特に動物愛護に関するものは加点) ・今後の社会貢献の取組が期待できるか (特に動物愛護に関するものは加点) ・諸室のコンセプトと企業等の事業内容との関連性 ・経営の健全性等が高いか	16.83
合 計		83.16

主な意見

- 愛称は猫とヘルスケアを想起され、諸室の使用目的との関連性、親和性が高い。
- 猫の幸せを大切に考えるという企業理念や事業内容が、NYANルームのコンセプトと大いに合致している。